

もうすぐ節分です！

ばら組ではクラスごとに、節分って何だろう？鬼ってどんな生き物？ということを通して知り、イメージを膨らませてきました。各クラス個性豊かな鬼が出来上がり、遊びの中でも鬼に興味をもって親しんでいます。

みずいろ組では、鬼に変身して追いかっこを楽しんでいました。クラスで鬼について発想を膨らませていくと「何でも食べるの」「身体が色々な色！」など、様々な考えが・・・。



色が混ざるように、クレパスやチョークで色を塗り、擦ると「描いた線が無くなっていく！」「色が広がった」と大喜びの子ども達。



「鬼の石のお家をつくりたい」という声が出てきました。ビニール袋に新聞紙を丸めたものを入れて鬼ヶ島の完成です。



今では様々な遊びに取り入れて楽しんでいます。

ももいろ組では、桃太郎VS桃鬼という鬼ごっこをし、鬼ヶ島についてイメージを膨らませました。

「鬼ヶ島は石でできているんだよ」というAちゃん。新聞を丸めて石にしてみました。



このくらいかな

「目は光るようにしたい」というBくん。キラキラ折り紙を貼って「光った！怖いね〜」

完成した鬼ヶ島を見て、自分も鬼になりたくなったCちゃん。鬼のお面を作って、鬼ごっこが始まりました。



お化けごっこをしていたふじいろ組では、お化け退治が鬼退治に広がりました。角がたくさんあったり、かわいくておしゃれだったり、それぞれがイメージする鬼を描きました。



刷毛でのりを塗り、大きな紙に貼り付けます。

毛糸で髪の毛もつけました。



大きい角も作りました。「警察のコーンみたいでかっこいい！」「こんなに大きいよ！」と頭に付けて見る様子も見られました。



早速新聞を丸めて作った豆で、豆まき開始です。